

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

## 1 第1回名城大学杯将棋大会に314人が参加

平成27年度の学生将棋王座戦（7人団体）で関東及び関西の強豪大学を破り、名城大学が中部の大学としては初めての優勝という快挙を果たしました。また、個人戦の学生王将戦では國分雄太さんが見事に優勝し、団体及び個人の両方で日本一の栄冠を獲得しました。

名城大学から、これを記念してスポーツだけでなく文化である将棋を一層盛んにするため、記念将棋大会を最新の同大学ナゴヤドームキャンパスにて開催したいとの相談をいただきました。東海普及連合会ではその趣旨に応じて日本将棋連盟から森内俊之九段をはじめ10名の棋士を派遣してもらい、高校生から小学2年生以下の5クラスの大規模な将棋大会を開催することになりました。

11月27日（日）当日は生憎の雨にも関わらず314名の参加があり、同伴の父兄を加えると約600名の皆さんでナゴヤドーム前キャンパスは溢れました。

午前10時からの開会式では、主催者を代表して久保全弘副学長が、大会を開催するに至った経緯を説明し、非常に多くの参加に感謝の意を表されました。また、日本将棋連盟を代表して森内九段が「将棋大会を開催していただいた名城大学に心から感謝します。私もこんな素晴らしい環境の大学で学びたかった。」と述べられました。東海普及連合会副会長の杉本昌隆七段による参加棋士の紹介、大会審判長で同事務局長の中山則男六段のルール説明、名城大学将棋部部長の福田一将さんの優勝報告及び歓迎の挨拶がされました。

その後、開会式会場の北館から対局場の西館に約300名が誘導に従って移動し、大会が開始されました。森内俊之九段、稲葉陽八段、杉本昌隆七段、澤田真吾六段、山本真也六段、村田顕弘五段、牧野光則五段、大橋貴洸四段、竹内貴浩四段、中澤沙耶女流初段による敗退者への指導対局も行われ、218名の参加者がプロ棋士の指導を受けました。

大会終了後には、久保副学長から優勝者に賞状、優勝盾及び森内九段色紙、準優勝者には賞状及び稲葉八段色紙、第三位には賞状及び中澤女流初段色紙が手渡されました。

今回は大学の教室における将棋大会という初めての経験なので大変心配しましたが、名城大学学務センターの青山課長をはじめとする職員の皆さんのご協力を得て無事に開催できました。この大会には愛知県、同教育委員会、名古屋市、同教育委員会、中日新聞社から後援を、公益社団法人日本将棋連盟から協力をいただいていることを申し添えます。

	優勝	準優勝	第三位
小学2年以下 84名	山下 数毅 (京都市京極小2)	政岡 優 (稲沢市下津小1)	河地 慶馬 (横浜市桐蔭小2)
小学3・4年 78名	伊覇 逞 (名古屋市・西味鏡小3)	長澤 魁 (瀬戸市・幡山西小3)	大西 佑哉 (伊勢市・御菌小3)
小学5・6年 58名	高橋 憲太郎 (石川県・中条小5)	杉浦 悠斗 (安城市・作野小5)	三浦 光葵 (小牧市・米野小5)
中学生 79名	鈴木 翼 (長野市・松代中3)	瀬野 泰平 (日進市・日進西中3)	横谷 篤飛 (奈良県・登美ヶ丘中2)
高校生 15名	細田 真史 (尾張旭市・南山高2)	向井 亜美 (刈谷市・南山高1)	森田 洋生 (蟹江町・愛産大工業高2)

## 2 名古屋滝川☆支部長だより 支部親睦会

11月26日(土)午後、名古屋滝川支部では昨年の中田八段に続き、南芳一九段をお招きして支部会員13名が集まって親睦会を開催しました。名古屋滝川支部は昨年の4月に名古屋市昭和区に設立した若い支部ですが、地元の高齢者も多く集まり、ワイワイガヤガヤと楽しく活動しています。

支部会員が指導する滝川コミセン主催の「子ども将棋講座」は人気で、今年で五年目を迎え、受講生50人を数える大きな教室になりました。

当日は南先生の棋譜から次の一手の解説と指導対局会を行い、併せて名古屋滝川道場杯

(A・Bクラス)を開催しました。最後は支部会員との懇親会をおこない先生に支部会員から色々な質問が出され、先生が苦笑する場面もありました。

また、柴田眞二郎副支部長が初段の免状を取得したことから先生より免状の授与式を行いました。

名古屋滝川道場杯の結果はAクラスの優勝は鈴木徹彦さん、準優勝は阿知波敏明さん、Bクラスの優勝は大林幸雄さん、準優勝は柴田眞二郎さんでした。

この地区は将棋が盛んなことから支部を中核にますます将棋が隆盛になることを念じながらこの記事を終ります。

名古屋滝川支部長 倉田篤



## 3 石川橋将棋教室について

当教室は、2015年5月に発足しました。そして、同年10月からは日本将棋連盟支部として登録されました。支部発足時は支部会員11名でしたが、現在は17名となっております。教室にはほぼ20名の方が通ってみえます。

将棋指導員は1名で支部長も兼ねていますが、教室での指導は初級者を対象としております。将棋のルールなどからでも指導致します。教室は学習塾と併設されており、現在、火曜夜・水曜昼・金曜昼・土曜昼に将棋の指導を行っています。火・水・土曜は子供対象でやっています。水曜は時間的に小学校低学年以下が対象です。賞品が多く用意しており、指導員に勝った子に贈呈したりしています。指導員は、教室にみえた方たちには駒落ちで指導し、あとは同じくらいの棋力の方同士で対戦して頂きコメントを加えたりしています。

棋力向上のために、秋には支部対抗戦を目標にした教室での勝ち抜き戦を時間制限を設けて実施しています。詰め将棋問題なども多数用意して、一般子供を問わずチャレンジしてもらっています。

当教室は、道場とは異なりますので、お互いの同意があればある程度指し直したりすることも認め、お互いの棋力が伸びていくことを第一の目標として、楽しみながら皆さんに通って頂いております。

## 4 蒲郡発！港の見える会場からの熱戦譜

第28回蒲郡ふれあい将棋名人戦が11月27日(日)に蒲郡市三谷公民館で開催されました。この会場は三谷漁港が目の前に広がる海辺の町にあります。この日は風、穏やかな水面には多くの漁船が停泊していました。以前にもご紹介しましたが会場から車で5、6分のとこ

ろにはラグーナテンボスがあり、一日楽しめるイベントが目白押しで多くのお客様で賑わいを見せています。

さて、今回の大会は海の穏やかさとは対照的に稀にみる激戦で駒音にも気合が感じられました。

主催者側としてはじっくり観戦ができないことが辛いところですが、たまたま独り言をいながら指している子供に目がいきしばらく様子を見ていました。大勢は相手にかなり傾いていたのでいずれにしてもダメかなと思いつつも見守っていた時です。合い駒に「あっ、やりそうだな」と感じ取ったのです。果たして、堂々と二歩。しかし、相手も気づかずそのまま続行、見るに見かねてその場を離れました。しばらくして何の気なしに対戦表に目をやると、なんとその子に勝ち印があったのです。何が起きたのかさっぱり理解できませんでした。本人に尋ねると「とにかく勝った」の一言に啞然。また、孫のような子供との対戦にう～んう～んとため息交じりに指す方、口三味線が面白い方など地方色豊かで実に微笑ましい光景を提供してくれた大会でした。

次の皆さんが入賞されました。



棋道指導員 小田賢一

	優勝	準優勝	第三位	第四位
Aクラス 13名	近藤 高則 (安城市)	谷口 博一 (幸田町)	高見澤 勝利 (刈谷市)	石原 達夫 (蒲郡市)
Bクラス 13名	杉浦 彰 (西尾市)	松岡 祐貴 (幸田町)	中村 重夫 (豊川市)	田中 直樹 (豊田市)
Cクラス 15名	後藤 諒大 (豊川市)	山田 勝正 (豊川市)	倉地 満 (岡崎市)	水山 健一 (蒲郡市)

## 5 愛知県知事賞争奪第3回金鯨こども将棋大会

11月3日の文化の日、名古屋市西区役所講堂にて、愛知県知事賞争奪第3回金鯨こども将棋大会を開催し、180名の参加者がありました。

大会は事前申し込み制で開催。12:50から開会式、大会説明に続き、4人1組の予選リーグを行い、2勝者がトーナメントに進みました。

残念ながら途中敗退した選手はプロ棋士から指導対局を受けたり交流戦を楽しみました。

各クラス優勝者には副賞として三輪碁盤店さんから素敵なお駒が送られました。参加賞には詰め将棋ミニブックが、また、お楽しみ抽選会があり棋士直筆色紙等沢山の賞品でした。

別会場では鬼頭棋道師範、京棋道指導員による保護者向け将棋なんでも質問コーナーがありました。11月17日が将棋の日とあって、江戸時代の家元制度や御城将棋にまつわる楽しい話道具や歴史についての話があり、聴講された方からはためになる愉快的な話だったと好評でした。

ライオンズクラブさんや文化庁伝統文化親子教室のご支援もいただいております。大盛況の大



会でした。

選手の皆さんも全員礼儀正しい対局で最後まで熱戦が続き、表彰式後の会場あとかたづけも入賞の皆さんや保護者の皆様にお手伝いしていただき大変助かりました。

選手の皆さんは更なる精進を重ねてください。更に立派な大会にしたいと願っています。大会運営に皆様のご協力ありがとうございました。

実行委員長 飯沼重友

	優勝	準優勝	第三位
A金鯨名人戦 19名	伊藤 慧 (中部大春日丘中1)	野村 權 (森孝西小3)	森本 理子 (滝中1)
B小学2年以下 45名	政岡 優 (下津小1)	小林 龍之介 (香琉小1)	瀧 新 (豊治小1)
C小学3・4年 72名	宮治 佑賢 (甚目寺小4)	近藤 俊介 (長久手北小3)	内藤 裕陽 (西尾津平小3)
D小学5・6年 26名	杉浦 悠斗 (作野小5)	丹羽 将大 (草井小6)	市村 和樹 (北部小6)
E中学生 18名	中川 悠理 (東海中2)	伊藤 悟 (丸の内中2)	上村 倫矢 (武豊中1)

## 6 さなる杯第42回小学生将棋名人戦愛知県大会地区大会

- (1) と き 平成28年12月11日(日) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 豊橋会場 さなる豊橋本部校  
豊橋市駅前大通3-50-2 電話0532-55-0110  
岡崎会場 さなる岡崎駅前校  
岡崎市吹矢町2-1 電話0564-66-0555  
刈谷会場 さなる刈谷本部校  
刈谷市南桜町2-58-2 電話0566-24-7555  
名古屋会場 さなる名古屋新栄校  
名古屋市中区葵1-22-13 電話052-933-1001  
一宮会場 さなる一宮本部校  
一宮市八幡2-4-3 電話0586-46-5041
- (3) 内 容 第42回小学生将棋名人戦愛知県大会地区大会  
小学生交流将棋大会 高学年(4年以上) 低学年(3年以下)  
プロ棋士指導対局、プロ棋士によるミニ講演
- (4) 参 加 費 1,000円(さなる在校生は無料・IDカードを持参)
- (5) 表 彰 第三位までに賞状・賞品、第四位に賞品
- (6) 参加棋士 豊橋会場 脇謙二八段 矢倉規広七段  
岡崎会場 佐藤紳哉七段 西川和宏五段  
刈谷会場 平藤眞吾七段 村田顕弘五段  
名古屋会場 中田章道七段 安用寺孝功六段  
一宮会場 畠山鎮七段 山本真也六段
- (7) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 協 賛 株式会社さなる
- (9) 後 援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (10) 協 力 日本将棋連盟 日本将棋連盟東海普及連合会
- (11) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

## 7 藤井総太新四段を祝う会

- (1) と き 平成28年12月18日(日) PM1:30～受付  
PM2:00～板谷一門による指導対局 PM5:30～7:30祝がパーティー
- (2) と ころ 名古屋国際ホテル2階老若の間
- (3) 会 費 1万円 女性・高校生以下8千円

## 8 第10回有松青少年将棋大会

- (1) と き 平成28年12月18日(日) PM0:30～受付 PM1:00開会
- (2) と ころ 緑区役所講堂
- (3) ク ラ ス S級(高校生・中学生・有段者)、  
A級(小学4年生以上)、J級(小学3年生以下)
- (4) 定 員 各クラス20名
- (5) 参 加 費 500円(未就学児童、緑区内の将棋教室会員は無料)
- (6) 表 彰 各クラス第三位までに賞状・盾
- (7) 申込方法 はがき又はFAXに、氏名、住所、電話番号、学校名、学年を記入し、  
〒458-0826名古屋市緑区平子が丘1119 FAX052-621-1937  
長谷川廣まで。12月3日(土)締切
- (8) 主 催 日本将棋連盟有松支部
- (9) 問 合 せ 長谷川廣 電話052-621-1937

## 9 第9回小中学生第5回高校生小牧陣中将棋大会

- (1) と き 平成28年12月25日(日)  
小中学生 AM10:00～受付 AM10:30対局開始  
高校生 PM1:10～受付 PM1:30対局開始
- (2) と ころ ふらっとみなみ(小牧市南部コミュニティセンター)  
小牧市北外山1187 電話0568-77-1375
- (3) ク ラ ス 小中学生 A(二段以上)、B(初段～)、C(2級～)、D(5級～)、  
E(8級～)、F(11級～)、G(14級～)、H(17級～)  
高校生 A(二段以上)、B(初段～2級)、C(3級～)、D(6級～)
- (4) 参 加 費 A～G 500円、H 300円
- (5) 問 合 せ 棋道指導員 渋谷文博 電話090-1277-2626

## 10 第25回東海アマチュア将棋王位戦・新春指し初め将棋大会

- (1) と き 平成29年1月8日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館2階第1会議室
- (3) ク ラ ス 東海アマチュア将棋王位戦  
新春指し初め将棋大会 A級(有段者)、B級(1～3級)、  
C級(4級以下)、D級(7級以下の小中学生)
- (4) 参 加 費 大人3,000円(2,500円)、大学生2,000円(1,600円)  
女性・高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)  
( )内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表 彰 東海アマチュア将棋王位戦:優勝者に称号・板谷賞(黄楊盛上駒)  
新春指し初め将棋大会:各級5戦全勝、4勝1敗、3勝2敗に賞
- (6) 指導対局 竹内貴浩四段 大会参加者対象
- (7) 抽 選 会 一等 卓上本櫃1寸盤(3名) 二等 卓上1寸盤(3名)

三等 将棋カレンダー (10名)

(8) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会

(9) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

## 11 今後の予定

12月11日(日) さなる杯第42回小学生将棋名人戦愛知県大会

12月18日(日) 藤井総太新四段を祝う会

12月18日(日) 第10回有松青少年将棋大会

12月25日(日) 第9回小中学生第5回高校生小牧陣中将棋大会

1月8日(日) 第25回東海アマチュア将棋王位戦・新春指し初め将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ ([http://www.geocities.jp/shogi\\_tokai/index.html](http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html)) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail [shogi\\_tokai@ybb.ne.jp](mailto:shogi_tokai@ybb.ne.jp)